



自由民主党 福岡県議会議員

みやがわ そういちろう

宮川 宗一郎

県政レポート Vol.9 2026年1月発行

新しい一年も、現場から。

地域の声に耳を傾け、城南区から県政へつなげてまいります。

日頃より、城南区選出の福岡県議会議員として、

多くの皆さまにお支えをいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

昨年は、地域の皆さまから寄せられるさまざまなご相談に対し、現場に足を運び、直接お話を伺いながら、行政と連携し、解決の糸口を探してまいりました。すぐに答えが出ない課題もありますが、「寄り添う姿勢」を大切に、粘り強く取り組んでいます。

また、月に一度の県政報告会をはじめ、自衛隊バスツアーや「城南区ミックスバレーボールフェスタ」の実施など、世代を越えた交流の機会をつくることができました。

こうした活動を通じて、地域の力と可能性をあらためて実感しています。

本年も、人と人とのつながりを大切にしながら、現場の声を県政へ確実につなげ、城南区から福岡県全体をより良くしていけるよう、全力で取り組んでまいります。

今後とも、変わらぬご指導・ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。引き続きご厚誼を賜れますと幸いです。



樋井川 樹木伐採の現状報告

8号でご報告した樋井川沿いの樹木伐採については、その後も県と連携し、現場確認を行いながら対応を進めています。現在は梅光園前において職員と打ち合わせを行い、別府橋から友泉亭公園付近にかけての中央区側伐木計画に加え、カラスのフン被害が多い箇所を優先的に伐木する方向で、具体的な調整を行いました。

今後も、地域の声や現場の状況を踏まえ、生活環境の改善につながるよう、継続して取り組んでまいります。

次ページでは、12月議会で取り上げた「部活動の地域移行」についてご紹介します。 **Next**

圧倒的行動力で！
聞く・変える・守る！

みやがわ そういちろう

宮川 宗一郎 後援会

〒814-0123 福岡市城南区長尾5丁目31-8 有吉ビル202号

TEL:092-836-9738 FAX:092-836-9737

公式サイト <https://miyagawa-soichiro.com>

LINE公式アカウント



公式Instagram



公式サイト



宮川宗一郎後援会では、随時入会のお申し込みを受け付けております。詳しくは公式サイトへ！

12月議会 一般質問 部活動の地域移行について

— 子どもたちのスポーツ環境を、持続可能な形で守るために —

国の方針に基づき進められている「部活動の地域移行」は、教員の働き方改革や少子化への対応に加え、子どもたちが将来にわたリスポーツに親しめる環境をどう守っていくかという、極めて重要な課題です。

一方で、現場では制度の先行きや指導者確保に対する不安の声も多く聞かれています。

12月議会では、こうした現場の声を踏まえ、地域移行後のクラブの在り方、指導者の確保、そして市町村間の格差への対応について、知事に質問しました。

● 地域移行後、誰が子どもたちの活動を支えるのか

現在、県内では26市町村が部活動の地域移行に試行的に取り組んでおり、地域の指導者や教員が新たに立ち上げたクラブをはじめ、総合型地域スポーツクラブ、民間クラブ、スポーツ少年団など、さまざまな形で活動が進められています。今後は、国が示すガイドラインを踏まえ、市町村が「認定地域クラブ活動」を認定し、財政的支援や学校施設・備品の活用などを通じて、地域スポーツ活動の担い手として位置づけていく方針が示されました。

学校部活動から地域クラブへと移行する中で、教育的意義をどう継承していくのかが重要なポイントとなります。

● 指導者不足への不安と「質」の確保

部活動の地域移行が進めば、これまで指導を担ってきた教員が現場を離れることになり、指導者不足が一層深刻化することが懸念されます。

また、単に人数を確保するだけでなく、ハラスメント防止や安全管理など、指導者としての「資質」をいかに担保するかも大きな課題です。

県では今年度から、地域クラブで指導にあたる人材を育成するため、指導者養成研修会を実施。競技指導に加え、子どもの発達段階に応じた指導方法、ハラスメント防止、応急対応やAEDの使い方などを重視した内容となっており、これまでに137名が修了しています。今後も大学や企業などと連携し、より多くの指導者育成を進めていくとしています。



● 市町村間の格差を生まない仕組みづくり

地域によっては、大学や企業が多く指導者を確保しやすい一方、そうでない地域では人材確保が難しいという現実があります。こうした市町村間の格差によって、子どもたちの選択肢が狭まることになってはなりません。

その対策として、県では現在、指導者人材バンクの構築を進めています。競技種目や資格、指導可能日などの情報をもとに、地域クラブと指導者をマッチングする仕組みで、市町村の枠を超えた人材活用が可能となります。

この仕組みにより、指導者が不足する地域においても、スポーツ活動の継続が期待されています。

宮川宗一郎の考え

部活動の地域移行は、制度を移すことが目的ではありません。

子どもたちが、住む地域によって機会を失うことのないようにすることが最も大切です。現場の声に丁寧に耳を傾けながら、広域的な連携も視野に入れ、学校・地域・関係団体が力を合わせて、誰もが安心してスポーツに取り組める持続可能な仕組みづくりに、今後も全力で取り組んでまいります。

宮川宗一郎と行く

第2回 自衛隊見学ツアー 陸上自衛隊 佐賀県目達原基地

— 秋晴れのもと、自衛隊の“知られざる一面”を体感 —

■ 自衛隊の装備と活動を間近で体験

参加者は、ヘリコプターの実物展示をはじめ、自衛隊が災害時に活用する装備を間近で見学しました。実際に展示された航空機や車両は以下の通りです。

- ヘリコプター(UH-1/UH-2/UH-60)
- 軽装高機動車(LAV)
- 野外入浴セット2型(災害時の仮設浴場)

自衛隊員からの説明を受けながら、装備や機能について理解を深める機会となりました。普段は見ることのできない実物に触れ、参加者からは「知らなかった自衛隊の一面が見られて良かった」といった声が寄せられました。

■ 参加者の声と交流

ツアーには多くの地域の方が参加し、隊員との交流を楽しみながら学びを深めました。体験を通じて、災害支援や地域安全の最前線で活躍する自衛隊の役割について、参加者一人ひとりが理解を深めた一日となりました。



宮川宗一郎の想い

今回のツアーは、地域の安心・安全を守る自衛隊の活動を知っていただくとともに、住民同士の交流を促す機会として企画しました。災害対応や日常の安全保障について、少しでも身近に感じていただければと思います。参加された皆さんにとって、理解を深める一日になっていれば幸いです。



みやちゃんカップ

第1回 城南区ミックスバレーフェスタ

11月1日、城南体育館にて「みやちゃんカップ・第1回 城南区ミックスバレーフェスタ」を開催しました。地域の皆様の声を受け、世代や経験を問わず男女混合で楽しめるバレー大会として、初めて実現した大会です。

■ 地域の声から生まれた大会

これまでママさんバレーや地域のスポーツ活動の中で、「男女一緒に楽しめる大会がほしい」「他校区と交流したい」「初心者でも参加できる大会があったら嬉しい」といった声が多く寄せられていました。そうした声を大切に、誰もが気軽に楽しめる大会として企画されたのがこのフェスタです。

■ 笑顔あふれる熱戦

当日はソフトバレー7チーム、ハードバレー10チームが出場し、真剣なプレーと笑顔いっぱいの交流が体育館いっぱいに広がりました。勝敗を越えて仲間と声を掛け合う姿や、観客席からの温かい声援が飛び交い、会場が一体となった印象的な一日となりました。

宮川宗一郎の想い

「スポーツは健康づくりであると同時に、地域のつながりや家族の絆を育む力がある」大会を通して、こうしたスポーツの持つ力を改めて感じました。来年もより多くの参加と、楽しい交流の場になるよう、さらに工夫を重ねてまいります。



地域とともに考える県政 — 県政報告会

宮川宗一郎は「対話」を何より大切にし、地域の皆さまの声を県政へ確実につなげるため、毎月、選挙区内各地で県政報告会を開催しています。

会場では、県と市、国の行政機関がどのように連携しながら地域課題の解決に取り組んでいるのかを、具体例を交えながら分かりやすくご説明しています。

参加者からは、防災・教育・福祉といった身近なテーマに加え、「災害時におけるドローンやヘリの活用」「ワンスの推進」「メタバースを活用した自殺予防」など、先進的な県の取り組みに関する質問やご提案も数多く寄せられています。

これまでに、長尾・片江・別府・鳥飼・堤丘公民館などで開催し、地域ごとに異なる課題や期待の声を直接伺ってきました。こうした現場の声を政策づくりに生かすことで、より実情に即した県政の実現につなげています。

県政報告会は、行政の現状を知る場であると同時に、住民の声を政策へ反映させる大切な「双方向の対話の場」です。

県政は、皆さまの声によって動きます。今後も月1回程度のペースで開催を続けてまいりますので、ぜひお気軽にご参加ください。



鳥飼公民館



堤公民館

県政活動・地域イベント



防衛議員連盟 芦屋基地視察



消防団 長尾分団年末夜警



城南区内各地で餅つき交流



陸上自衛隊で培った力を地域に活かし、誰もが安心できる暮らしを支えます。

名前 宮川 宗一郎(36歳)
 家族構成 妻 長女 長男
 趣味 バレーボール、筋力トレーニング、読書、カラオケ
 座右の銘 感謝

- 平成元年12月29日生 福岡市出身 ●笹丘小学校卒業
- 泰星中学高等学校(現・上智福岡中学高等学校)卒業
- 防衛大学校理工学部(建築環境工学科)卒業
- 陸上自衛隊(ヘリコプター操縦士 平成25～令和4年)
 平成28年4～5月 熊本地震における災害派遣
 平成29年7～8月 北部九州豪雨における災害派遣
- 福岡県議会議員(1期目) ●建築都市委員会 副委員長
- 防衛議員連盟 事務局長 ●スポーツ立県調査特別委員会 委員
- 福岡県隊友会 相談役(陸上自衛隊)
- 春日基地協賛会 顧問(航空自衛隊) ●水交会 相談役(海上自衛隊)



お気をつけください!詐欺にご注意を!

城南区でも二七電話詐欺が頻発しています。被害を防ぐため、県では二七電話詐欺対策動画を制作し公開しております!



まもるくんと一緒に、いつでも安心。

防災アプリ「まもるくん」は、避難情報や災害時の最新情報をすぐに確認できる安心のツールです。大切な備えとして、ぜひご利用ください。

